

日本海新聞

発行所

新日本海新聞社
 〒鳥取市富安2丁目137
 電話 (0857)21局
 総務2888 報道2880 販売2886

西部本社
 〒米子市阿三柳3060
 電話 (0859)34局
 総務8811 報道8815 販売8812

中部本社
 〒倉吉市上井町1丁目15
 電話 (0858)26局
 総務8300 報道8311 販売833C

郵便振替口座 松江8099
 ©新日本海新聞社 2008年

0120-23-4141(平日9時～18時まで)

読者室 ☎0857-21-2867

丸京製菓が銀賞

日本農産物競技会in中国

どらやきに高い評価



どらやきの実演が中国人の人気を集めた丸京製菓ブース

初めて開かれ、日本からは四十の企業・団体が参加。鳥取県内からは七社一団体が参加し、各ブースの集客力や食品の味を競った。

「どらやき」の売り上げで世界一位を誇る丸京製菓は、「栗入りどらやき」や「つぶあんどらやき」を中心とした和菓子を出品。ブースでは社員がどらやきを焼くパフォーマンスを披露し、集まった大勢の中国人業者から高い評価を得た。

同社は「現在、北欧や米国、カナダなどをメインにどらやきを輸出しているが、中国市場での販路拡大も考えている。今回、十分な手応えを感じた」としている。

上海市で今月初旬に開かれた中国最大の食の展示会「FHCC HINA2008」に出展した丸京製菓(米子市旗ヶ崎、鷺見浩生子社長)が、同展示会の併催行事「日本農産物競技会in中国」(日本貿易振興機構主催)で銀賞を受賞した。

同展示会は、中国進

出を目指す世界の食品関連のディーラーやバイヤーのために中国と英国の合弁会社が毎年開催。「日本農産物競技会in中国」は今年